



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社ヒラノテクシード 上場取引所 東
コード番号 6245 URL <https://www.hirano-tec.co.jp/>
代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）岡田薫
問合せ先責任者 （役職名）取締役兼執行役員コーポレート （氏名）原昌史 TEL 0745-57-0681
部門管掌
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月2日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	18,157	△25.5	1,209	18.0	1,275	6.1	901	3.9
2025年3月期中間期	24,388	9.1	1,024	33.1	1,201	47.6	867	53.8

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,359百万円（36.2%） 2025年3月期中間期 998百万円（△3.2%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	59.59	—
2025年3月期中間期	57.37	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	57,029	38,940	68.3
2025年3月期	61,693	38,240	62.0

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 38,940百万円 2025年3月期 38,240百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2026年3月期	—	42.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	42.00	84.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,500	△30.7	1,500	△10.8	1,600	△15.6	1,100	21.4	72.75

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期中間期	15,394,379株	2025年3月期	15,394,379株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	256,152株	2025年3月期	270,183株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2026年3月期中間期	15,128,205株	2025年3月期中間期	15,116,351株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
3. 補足情報	12
生産、受注及び販売の実績	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の継続的な拡大や雇用・所得環境の改善並びに各種政策等を背景に、個人消費は緩やかな回復を示しております。企業も収益改善の期待から設備投資においてもA I 基盤投資や省力化等業務効率化のためのデジタル化等のDX投資を中心に底堅く推移しております。

一方で、物価上昇による消費者マインドの悪化や、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、円安傾向、株価の変動、景気先行きに対する不透明感があります。

世界経済においては、米国の関税政策転換による世界経済への影響が懸念されるとともに、中国においても、不動産市場の停滞が長期化しております。

また、ウクライナおよび中東情勢に伴う地政学的緊張が続くなど、国際情勢の不安定化が続いており、金融資本市場を含む世界的な先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当社グループにおきましては、『持続的な企業価値向上に向けた事業基盤の確立』を2025年度の新たなスローガンに掲げておりますが、北米におけるEV市場の減速により市況が大きく変化し、先行きが非常に厳しい状況でスタートしました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は18,157百万円(前年同期比25.5%減)となり、利益面では営業利益は1,209百万円(前年同期比18.0%増)、経常利益は1,275百万円(前年同期比6.1%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は901百万円(前年同期比3.9%増)となりました。

北米におけるエネルギー分野の付帯工事は比較的堅調に推移しましたが、EV市場の世界的な減速傾向が影響し、機械装置の仕用量が減少したことにより、売上高は前年同期を下回る結果となりました。一方で、利益におきましては、産業資材や人件費の高騰、納期の延期要請等に伴う保管場所や外注先確保の経費などが影響したものの、一部案件において受注条件の見直しが進んだことにより、利益の下振れが一定程度緩和されました。

当中間連結会計期間における受注高は7,397百万円(前年同期比60.2%減)、受注残高は36,799百万円(前期末比22.6%減)となりました。

今後の見通しにつきましては、米国における経済政策の影響や世界的な物価の高止まり、金融市場の変動リスクなども懸念されます。当社は前中期経営計画にてEV需要におけるエネルギー関連戦略を推進してまいりました。しかしながら、近年、EU諸国並びに米国を発端とした環境政策の転換や米国関税政策による世界的な製造戦略の混迷、さらに中国の二次電池の供給過剰問題等により、この市況が大きく変化したため、2024年5月10日に公表した中期経営計画の見直しを行いました。

EV需要に基づく二次電池塗工装置を中心とした生産能力向上重視の戦略から、各先端分野の薄膜新素材の塗工技術の開発に重点を置き、幅広い分野やニーズに対応できる弊社の本来の強みを生かした戦略に力を入れる方針へ転換を図ります。この方針のもと開発並びにアフターサービス体制の強化により、顧客満足度の向上に注力してまいります。なお、見直しいたしました中期経営計画の内容は2025年11月14日に公表の「中期経営計画(2024-2027年度)事業方向性の見直しに関するお知らせ」をご覧ください。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(塗工機関連機器)

当セグメントは、北米における付帯工事は比較的堅調に推移したものの、EV市場の世界的な減速傾向が影響し、売上高は15,051百万円(前年同期比27.0%減)、うち国内は2,776百万円(前年同期比490.4%増)、輸出は12,274百万円(前年同期比39.1%減)となりました。利益面におきましては、一部案件において受注条件の見直しが進んだことにより、セグメント利益は1,670百万円(前年同期比22.4%増)となりました。

受注残高につきましては、30,713百万円(前期末比23.9%減)、うち国内は7,074百万円(前期末比30.6%増)、輸出は23,638百万円(前期末比32.3%減)となりました。

(化工機関連機器)

当セグメントは、中心となる電子材料関連の成膜装置の売上高が低調となり、売上高2,309百万円(前年同期比21.5%減)、うち国内は1,165百万円(前年同期比39.1%減)、輸出は1,144百万円(前年同期比11.4%増)となりました。利益面におきましては、セグメント利益は397百万円(前年同期比62.8%増)となりました。

受注残高につきましては、5,611百万円(前期末比14.1%減)、うち国内は1,493百万円(前期末比24.7%減)、輸出は4,118百万円(前期末比9.4%減)となりました。

(その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造などを行っております。

売上高は796百万円(前年同期比2.5%減)、セグメント利益は5百万円(前年同期比96.4%減)となりました。

受注残高につきましては、474百万円(前期末比31.4%減)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ5,356百万円減少し、43,148百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が1,108百万円増加したこと、及び売上債権及び契約資産が4,796百万円、前渡金が899百万円、その他に含まれる未収消費税等が1,059百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ693百万円増加し、13,881百万円となりました。その主な要因は、有形固定資産が38百万円、投資その他の資産が707百万円それぞれ増加したこと、及び無形固定資産が52百万円減少したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ5,803百万円減少し、16,701百万円となりました。その主な要因は、仕入債務が3,288百万円、短期借入金が2,450百万円それぞれ減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ439百万円増加し、1,386百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が213百万円、その他に含まれる繰延税金負債が233百万円それぞれ増加したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ700百万円増加し、38,940百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益を901百万円計上したこと、前連結会計年度に係る配当金を680百万円支払ったこと、及びその他有価証券評価差額金が543百万円増加したことによります。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,322百万円の収入(前年同期は3,757百万円の支出)となりました。

主な増加要因は、税金等調整前中間純利益が1,275百万円になったこと、減価償却費を405百万円計上したこと、売上債権及び契約資産が4,372百万円、未収消費税等が1,058百万円減少したことによります。また、主な減少要因は仕入債務が2,682百万円減少したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、187百万円の支出(前年同期は340百万円の支出)となりました。主な減少要因は有形固定資産の取得による支出が122百万円あったことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,859百万円の支出(前年同期は204百万円の収入)となりました。主な増加要因は、長期借入金が520百万円増加したことによります。また、主な減少要因は短期借入金が2,450百万円減少したこと、配当金の支払額が680百万円あったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年8月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,755,531	12,864,215
受取手形、売掛金及び契約資産	31,024,785	25,754,969
電子記録債権	602,915	1,076,020
仕掛品	123,415	173,409
有価証券	—	100,000
原材料及び貯蔵品	310,363	311,037
前渡金	2,750,619	1,850,901
その他	1,962,474	1,045,702
貸倒引当金	△24,671	△27,733
流動資産合計	48,505,434	43,148,521
固定資産		
有形固定資産	7,437,414	7,475,652
無形固定資産	416,746	363,864
投資その他の資産		
投資有価証券	4,481,501	5,167,612
破産更生債権等	478,477	478,477
その他	852,192	874,063
貸倒引当金	△478,477	△478,477
投資その他の資産合計	5,333,693	6,041,676
固定資産合計	13,187,855	13,881,192
資産合計	61,693,290	57,029,714

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,163,114	5,618,528
電子記録債務	1,464,405	1,720,404
短期借入金	6,000,000	3,550,000
1年内返済予定の長期借入金	428,596	480,996
未払法人税等	341,012	264,045
前受金	2,209,161	2,468,574
賞与引当金	291,180	284,870
製品保証引当金	66,393	68,361
その他	2,541,646	2,246,111
流動負債合計	22,505,509	16,701,891
固定負債		
長期借入金	329,136	542,288
役員退職慰労引当金	64,990	72,820
退職給付に係る負債	433,706	430,489
資産除去債務	17,126	17,300
その他	102,280	324,048
固定負債合計	947,239	1,386,946
負債合計	23,452,749	18,088,837
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,398,360	1,403,105
利益剰余金	33,011,988	33,232,826
自己株式	△314,313	△297,893
株主資本合計	35,943,857	36,185,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,176,079	2,719,752
為替換算調整勘定	46,057	△40,681
退職給付に係る調整累計額	74,546	75,945
その他の包括利益累計額合計	2,296,682	2,755,016
純資産合計	38,240,540	38,940,876
負債純資産合計	61,693,290	57,029,714

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	24,388,430	18,157,576
売上原価	20,954,721	14,914,467
売上総利益	3,433,708	3,243,109
販売費及び一般管理費	2,409,046	2,033,866
営業利益	1,024,661	1,209,243
営業外収益		
受取利息	745	1,159
受取配当金	71,532	92,048
受取保険金	29,160	—
償却債権取立益	60,000	—
その他	60,102	15,713
営業外収益合計	221,540	108,921
営業外費用		
支払利息	33,914	41,393
固定資産除却損	7,966	1,076
その他	2,423	489
営業外費用合計	44,304	42,959
経常利益	1,201,897	1,275,206
特別損失		
投資有価証券売却損	7,369	—
特別損失合計	7,369	—
税金等調整前中間純利益	1,194,528	1,275,206
法人税、住民税及び事業税	349,522	315,088
法人税等調整額	△22,246	58,690
法人税等合計	327,276	373,779
中間純利益	867,251	901,426
親会社株主に帰属する中間純利益	867,251	901,426

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	867,251	901,426
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,898	543,673
為替換算調整勘定	56,439	△86,738
退職給付に係る調整額	4,858	1,398
その他の包括利益合計	131,195	458,333
中間包括利益	998,447	1,359,759
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	998,447	1,359,759
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,194,528	1,275,206
減価償却費	401,191	405,542
長期前払費用償却額	12,483	9,048
賞与引当金の増減額(△は減少)	△109	△6,310
貸倒引当金の増減額(△は減少)	5,019	3,274
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△4,733	7,830
製品保証引当金の増減額(△は減少)	25,241	1,968
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	3,360	△9,247
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,309	△8,147
受取利息及び受取配当金	△72,277	△93,208
支払利息	33,914	41,393
有形固定資産売却損益(△は益)	1,531	180
固定資産除却損	7,966	1,076
投資有価証券売却損益(△は益)	7,369	—
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△3,656,543	4,372,877
償却債権取立益	△60,000	—
棚卸資産の増減額(△は増加)	△103,906	△132,621
前受金の増減額(△は減少)	△1,274,220	289,514
仕入債務の増減額(△は減少)	505,692	△2,682,222
未払金の増減額(△は減少)	233,825	△433,200
未払費用の増減額(△は減少)	△14,426	8,299
前渡金の増減額(△は増加)	△1,060,654	756,695
未収消費税等の増減額(△は増加)	826,491	1,058,304
未払消費税等の増減額(△は減少)	△68,023	—
その他	18,969	△223,055
小計	△3,029,001	4,643,200
利息及び配当金の受取額	72,277	93,208
利息の支払額	△33,914	△41,393
法人税等の支払額	△772,111	△560,028
法人税等の還付額	5,686	187,568
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,757,063	4,322,554
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000	△1,000
定期預金の払戻による収入	36,000	1,000
有形固定資産の取得による支出	△433,606	△122,030
有形固定資産の売却による収入	1,805	150
無形固定資産の取得による支出	△8,293	△30,955
投資有価証券の取得による支出	△1,194	△777
投資有価証券の売却による収入	43,365	—
償却債権の回収による収入	60,000	—
その他	△37,155	△33,726
投資活動によるキャッシュ・フロー	△340,078	△187,338

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,050,000	△2,450,000
長期借入れによる収入	320,000	520,000
長期借入金の返済による支出	△251,600	△254,448
配当金の支払額	△906,056	△680,530
その他	△7,824	5,538
財務活動によるキャッシュ・フロー	204,518	△2,859,439
現金及び現金同等物に係る換算差額	90,868	△167,093
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,801,754	1,108,683
現金及び現金同等物の期首残高	13,741,509	11,252,531
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,939,754	12,361,215

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
一時点で移転される財	—	18,477	405,536	424,013
一定期間にわたり移転される財	20,629,907	2,922,786	411,722	23,964,416
顧客との契約から生じる収益	20,629,907	2,941,263	817,259	24,388,430
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	20,629,907	2,941,263	817,259	24,388,430
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	20,629,907	2,941,263	817,259	24,388,430
セグメント利益	1,364,360	244,051	149,002	1,757,414

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,757,414
全社費用(注)	△732,753
中間連結損益計算書の営業利益	1,024,661

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
一時点で移転される財	9,846	28,573	498,451	536,870
一定期間にわたり移転される財	15,041,522	2,280,824	298,359	17,620,706
顧客との契約から生じる収益	15,051,368	2,309,397	796,811	18,157,576
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	15,051,368	2,309,397	796,811	18,157,576
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	15,051,368	2,309,397	796,811	18,157,576
セグメント利益	1,670,265	397,391	5,339	2,072,996

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,072,996
全社費用(注)	△863,752
中間連結損益計算書の営業利益	1,209,243

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

① 生産実績

当中間連結会計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	12,438,882	△30.3
化工機関連機器	1,806,693	△28.2
その他	668,891	+14.4
合計	14,914,467	△28.8

(注) 金額は生産原価で、上記には外注生産によるものも含んでおります。

② 受注実績

当中間連結会計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前期末比(%)
塗工機関連機器	5,428,846	△66.3	30,713,012	△23.9
化工機関連機器	1,389,515	△19.2	5,611,650	△14.1
その他	579,262	△19.7	474,898	△31.4
合計	7,397,624	△60.2	36,799,562	△22.6

(注) 金額は販売価格によっております。

③ 販売実績

当中間連結会計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
塗工機関連機器	15,051,368	△27.0
化工機関連機器	2,309,397	△21.5
その他	796,811	△2.5
合計	18,157,576	△25.5

(注) 金額は販売価格によっております。